―　伸びゆく大地　―

**商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」**

作詞：石 井 耕 二

作曲：石 井 歓

1

伸びゆく大地 伸びゆく大地

日本の

拡がる街なみ 青い空

集える仲間は それぞれに

地域を支える 気概持つ

願いをかたちに 変えるため

商工会議所 青年部

求めて我らは 立ち上がる

2

幾山河を 幾山河を 越えていく

道は果てなく 遠いけど

夢追う気持ちは 忘れない

人と人とが 語りあい

心と心を 結ぶため

商工会議所 青年部

時代を我らは 先駆ける

3

自由の海の 自由の海の 渚には

世界の波が 打ち寄せる

歴史の舵は いつの世も

熱ある者が 取ってきた

豊かな郷土を 築くため

商工会議所 青年部

明日に我らは 船出する

**製作について**

第６回全国大会福島大会（1986年）の席上で､ 青年部の部員相互の連帯と意識の高揚を図り､ 青年部活動を広くＰＲすることを目的に製作した｢商工会議所青年部の歌（伸びゆく大地）｣ が披露された｡

歌詞は一般公募により､ 全国各地から寄せられた44点の作品の中から選ばれたもので､ 福山商工会議所（広島県）の事務局員・石井耕二氏の作品です｡

作曲の石井 歓（いしい　かん）先生は、1921年3月30日生まれで東京都出身の日本の作曲家です。武蔵野音楽大学本科ピアノ科を卒業。ミュンヘン国立音楽大学作曲科・指揮科を修了。創設されたばかりの桐朋学園大学で作曲科主任教授他を務め、その後、愛知県立芸術大学音楽学部教授・学部長など各地の学校で要職を務め、また指揮者としても活躍。

※石井 歓先生の情報はフリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』 <https://ja.wikipedia.org/wiki/石井歓> から引用しています。

「YEG宣言」策定・改正の経緯

「ＹＥＧ宣言」は、第12回全国大会山形大会（1992年11月）において、ＹＥＧの今後の指針となるべき宣言として採択された「山形宣言」を、綱領・指針と同様に、全国ＹＥＧの基本として位置づけたもの。その後、日本ＹＥＧ設立30周年を迎え、第32回全国大会おきなわ那覇大会（2013年３月）で採択された「おきなわ那覇宣言」を踏まえ、日本を愛する志を込めるべく、宣言の改正が行われた。改正された「ＹＥＧ宣言」は、半年間の周知期間を経て、2013年11月11日から使用することとする。